

World Health Day 2012

記念フォーラム



健康な高齢社会を目指して ～世界最長寿国日本の軌跡と今後の展望～

今年のWHO世界保健デーのテーマは「高齢化と健康」です。世界でも際立った超高齢社会である日本が、これまでに学んだ教訓や今直面する課題、そして今後のビジョンや対策について、国際的関心は高まるばかりです。世界の高齢化傾向の最前線に位置する日本には、国際的なリーダーシップを発揮することも期待されています。

本フォーラムでは、WHOと厚生労働省が、国内および国際社会における高齢化と健康への最新の取り組みについて紹介するとともに、日本の専門家による議論を通じて、日本の優良事例や教訓を世界に発信し、さらに日本や国際社会の今後の高齢化の課題等について考えます。

日時：4月7日（土）午後2時～4時半
会場：ラッセホール2階 ブランシュローズ

兵庫県神戸市中央区中山手通4-10-8
神戸市営地下鉄「県庁前駅」下車、徒歩5分
JR・阪神「元町駅」下車、徒歩8分

プログラム

第一部 14:00-14:35 高齢化と健康に関する国内外の動向

第二部 14:45-16:30 今後のビジョンとその実現に向けて必要な取り組み
(パネル発表、ディスカッション)

モデレーター



家森 幸男

武庫川女子大学国際健康開発研究所所長
財団法人兵庫県健康財団会長
WHO循環器疾患専門委員
NPO 法人世界健康フロンティア研究会理事長



鈴木 隆雄

独立行政法人
国立長寿医療研究センター
研究所長



辻 哲夫

東京大学高齢社会総合研究機構
特任教授

パネリスト（五十音順）



近藤 克則

日本福祉大学社会福祉学部教授
大学院 医療・福祉マネジメント研究科長
健康社会研究センター長



坂東 真理子

昭和女子大学 学長

主催：WHO 神戸センター・WHO 神戸センター協力委員会

プログラム

- 14:00-14:35 【第一部】 高齢化と健康に関する国内外の動向**
 厚生労働省大臣官房国際課国際協力室室長 武井貞治氏
 WHO 神戸センター 所長 アレックス・ロス、テクニカル・オフィサー 狩野恵美
- 14:45-16:30 【第二部】 今後のビジョンとその実現に向けて必要な取り組み**
- 14:45-15:25** パネリストによるプレゼンテーション
- 15:25-16:10** パネルディスカッション
- 16:10-16:25** 質疑応答
- 16:25-16:30** 閉会挨拶

《 お申し込み方法 》

下記事項をご記入いただき、FAX、電子メールまたは郵送でお申し込みください。
 (先着 200 名 : 入場無料)

【申込先】WHO神戸センター協力委員会
 〒650-8567 神戸市中央区下山手通 5 丁目 10-1
 (兵庫県健康福祉部健康局医務課内)

Tel: 078-360-2220 Fax: 078-366-2012
 E-mail: wkckyo@abeam.ocn.ne.jp

申込締切：4月4日(水) 必着

会場周辺地図



神戸市営地下鉄「県庁前駅」下車徒歩 5 分
 JR・阪神「元町駅」下車徒歩 8 分

World Health Day 2012 記念フォーラム参加申込書

健康な高齢社会を目指して
 ～世界最長寿国日本の軌跡と今後の展望～

ご氏名	所属団体・役職名	TEL	FAX
ご住所		E-mail	
ご氏名	所属団体・役職名	TEL	FAX
ご住所		E-mail	

※お申し込み後、参加証等は発行いたしませんので、当日は直接会場までお越しください。
 日程の変更、定員に達する等ご参加いただけない場合に限り事務局よりご連絡をさせていただきます。
 ※本申込書による個人情報は、当フォーラムに関する連絡のほか、WHO神戸センター及びWHO神戸センター協力委員会からの
 ご案内の目的で使用させていただく場合があります。